



かもめ



第137号



富山県立いのちの総合支援学校
〒938-0059
富山県黒部市石田6682
TEL 0765-54-1288
FAX 0765-54-0904

柔らかな表情

校長 山下裕市

ここに水がたっぷり入ったやかんと空っぽのコップがあります。私は、やかんの水をコップに注いでいますが、注がれた水はコップの縁を伝って下に落ちるばかりです。コップの中には一つも水が溜まっていません。なぜでしょう？ 逆さまのコップに一生懸命水を注いでいたからです。この当たり前のことを子供たちの前で見たことがあります。子供たちは、じーっと見ていましたが、奇跡は起きませんでした。次に、コップを上向きにしてみました。たとりとコップに水を入れることができました。子供たちも安心してくれました。

さて、ここから何を学ぶのでしょうか。心の中にコップを思い浮かべてください。原田隆史氏の「心のコップ」が下向きだと、他者からの話はどんどんコップの下に落ちてしまい溜まりません。また、いろいろに体験して学習していることも心のコップには溜まらないかもしれません。今、この瞬間の自分の心のコップが上向きなのか、下向きなのかを知っておくのは大切だと思います。心のコップが上向きのときは、どんな表情でしょうか。心のコップは外からは見えにくいかもしれませんが、表情はよく見えます。

どんな時でも柔らかな表情でいたいものです。そんな時、心のコップは上に向いているような気がします。今年度も、どうぞよろしくお願いします。

4月8日(火) 令和7年度 入学式

小学部11名、中学部11名、高等部20名の児童生徒が入学しました。



山下校長「式辞」

5月18日(日) 第41回 運動会



保護者や地域の方々の温かい応援を受けながら短距離走や興味走に取り組みました。また、競技の用具の準備や片付け、決勝ゴールや放送の係もしっかり果たすことができました。



小学部

「スピード配達！
かもめ引越センター」



中学部

「レッツ スポーツ！」



高等部

「短距離走」



本校の教育について



児童生徒の人格を尊重し、一人一人の個性やニーズに応じた支援を行います。地域の方と関わり、明るく健康に生活できるよう、自ら学び考える力や社会性を育成します。

学校の教育目標

自立と社会参加を目指し、明朗で協調性に富む、健康な児童生徒を育成する。

<各学部の教育目標>

小学部 「基本的な生活習慣を身に付け、元気に日常生活を送る児童を育成する」

- ① 人やもの、自然にやさしい心をもつ児童
 - ② 楽しく体を動かし、元気に過ごす児童
 - ③ 日常生活に必要な基礎、基本的な力を身に付けた児童
 - ④ 簡単なきまりを守って、みんなと一緒に活動する児童
 - ⑤ いろいろな活動に興味をもって取り組む児童
- を目指す児童の姿とし、学習に取り組みます。



小学部1・2学年 遊びの指導
「みなさんよろしくね」

中学部 「集団活動の中で自分の良さを知り、自立した生活を送る生徒を育成する」

- ① 周囲の人に感謝の気持ちを持ち、よりよく生きようとする生徒
 - ② 活動に意欲的に取り組むことのできる体力をもった生徒
 - ③ 日常生活や社会生活に必要な知識や技能を身に付けた生徒
 - ④ 自分の良いところ・相手の良いところに気付き、共に協力して活動する生徒
 - ⑤ 身の回りの社会に興味・関心を持ち、集団の中で自分の役割を果たす生徒
- を目指す生徒の姿とし、学習に取り組みます。



中学部1学年 生活単元学習
「野菜をそだてよう」

高等部 「地域社会の一員として充実した生活を送る生徒を育成する」

- ① 感謝と協力の気持ちを持ち、生きがいのある生活を送ろうとする生徒
 - ② 障害の状態を理解し、自分の健康管理を意識して生活する生徒
 - ③ 社会生活や職業生活に役立つ実践的な力を身に付けた生徒
 - ④ 異年齢や異性等、多様な他者と適切に関わって社会参加する生徒
 - ⑤ 将来の夢や希望を持ち、実現に向けて自己の課題を克服しようと努力をする生徒
- を目指す生徒の姿とし、学習に取り組みます。



高等部 作業学習 石田駅清掃



アクションプラン



	重点課題	達成目標
高等部	生徒一人一人が卒業後の生活に向けて主体的に取り組む姿がみられる授業の充実	①放課後等に、授業について話し合ったことが生徒一人一人の主体的に取り組む姿がみられる授業の充実と生徒の変容（伸び）につながったと答えた教員の数・・・80%以上 ②放課後等に、授業の中でみられた高等部を目指す生徒の主体的な姿を同僚に伝えることができたと答えた教員の数・・・80%以上
進路支援	就労に係る関係機関（相談支援事業所等）と連携し、本人、保護者のニーズに応じた進路支援の充実を図る	①就労に関わる関係機関と情報交換や協議等をする場を設定し、得た情報や助言等を教員や保護者に提供した回数・・・年2回以上 ②進路情報提供に関して「参考になった」「懇談会等で役立った」と感じた教員の割合・・・80%以上
教育相談	教育的ニーズに応じた地域支援の充実	①新川地区の小・中・高等学校への要望や教育的ニーズを把握し、要望に応えたり、情報交換したりする機会を設ける・・・電話・訪問等10校以上 ②新川地区の中学校各校1回以上訪問し、特別支援学校の紹介及び説明や情報提供等を行う。



新任教員紹介



教 頭	井内 千絵	小学部	金森 明日夏	中学部	木曾 絢香	高等部	浜田 優希
教 頭	堀川 美幸	小学部	谷中 太円	中学部	清水 蓮	高等部	関口 輝
小学部	中島 麻衣	小学部	森田 智大	中学部	岸川 恵梨	事務部	大村 有起
小学部	横川 駿	中学部	幅 裕子	高等部	山本 栄治	事務部	高瀬 蒼士
小学部	橋本 涼花	中学部	荒田 千博	高等部	村井 洸太		